

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年12月2日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		8:00		8:07		8:18	8:10								
塩素濃度 (ppm)		9		8		8	6								
放射 性物 質濃 度  (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.2E-2		<2.2E-2		<2.3E-2	<2.4E-2								
	Cs-134	<3.8E-2		<3.9E-2		<4.0E-2	<4.1E-2								
	Cs-137	<5.7E-2		<5.6E-2		<6.2E-2	<6.2E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		1.9E-1		<2.8E-2		2.8E-2	<2.8E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:55		8:04		8:21	8:14								
塩素濃度 (ppm)		10		10		5	7								
放射 性物 質濃 度  (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.3E-2		<3.2E-2		<2.0E-2	<2.3E-2								
	Cs-134	<4.1E-2		<3.8E-2		<4.1E-2	<4.7E-2								
	Cs-137	<5.5E-2		<6.2E-2		<5.5E-2	<6.2E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		7.6E+1		8.7E+0		3.7E+0	5.4E+0								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

- (注1) E± とは、 $\times 10^{\pm}$  と同じ意味である。  
 (注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。  
 (注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。

## 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(平成26年12月2日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c								
採取時刻	/	8:59	8:39	9:19	9:57	8:16	9:37	/	/	/	/
塩素濃度(ppm)	/	8	12	6	5	8	12	/	/	/	/
全ベータ(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	/	/	/	/
トリチウム(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	/	/	/	/

半減期 トリチウム:約12年

(注1) . E± とは、 . × 10<sup>±</sup> と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。